



本社（群立機器株式会社）

- 本社所在地：群馬県前橋市
- 事業概要：①廃水浄化処理施設の設計・施工・管理
②車輛消毒装置の設置
③水処理機材の販売・修理
④各種電気工事・制御盤製作
- 常時使用する従業員：16名
(2026年6月時点)
- 現在の売上高：14億円
(2026年6月期)
- 法人番号：5070001001119
- Web：https://www.gunritsu.jp/index.html

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
渡辺 是文

畜産排水処理のスペシャリストとして既存領域の強化と新たな事業領域への挑戦

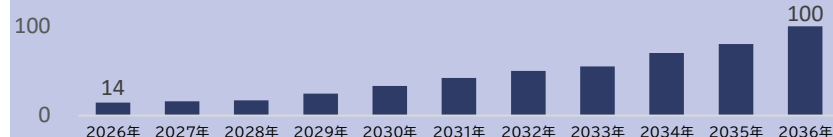
当社は、国内トップクラスの畜産排水処理施設の設計・施工・保守の実績を有し、高い専門性を強みに畜産業者の環境課題の解決に取り組んできました。今後も主力事業である畜産排水処理施設関連のシェア獲得を図りながら、これまで培った技術を下水・産業排水などの環境インフラ分野への展開、また電気工事など周辺領域への事業拡大を通じて、持続的な成長を目指してまいります。

目指す姿・・・①畜産排水事業の深化 ②事業領域の拡大・多角化 ③地域社会・環境への貢献

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年の売上高100億円の達成に向け、年率21.3%程度の成長を目指す。



課題

【内部環境】

- ①技術者・施工人材の確保と育成、大型案件への対応
- ②畜産業界への高い依存度
- ③全国対応を支える拠点・組織体制の強化

【外部環境】

- ①畜産業者の統廃合による畜産業者の大型化、事業者数の減少
- ②協力会社の廃業、施工体制の安定化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

◆主力事業の強化

- ①設備投資による施工体制の強化
畜産排水の受注獲得及び大型案件の内製化への取組み
- ②岩手、群馬、岡山、鹿児島県の拠点を活かした営業強化

◆事業領域の拡大

- ①畜産以外の下水、産業排水などの事業領域への展開
- ②電気工事など事業の多角化の推進

◆M&Aの有効活用

- ①事業領域の事業拡大のため、M&Aの取組みを進める

実施体制

【社内体制】

- ・社長直下で人財戦略を策定し、人材採用・人材育成を実施する。
- ・人員面では、現在の16名から2036年には97名体制を目指す。
- ・社内人材の育成、エンジニアの新規採用、外部企業との連携により、事業実施体制を構築していく。
- ・DX基盤の構築による遠隔監視による運転管理の効率化を進める。

【社外体制】

- ・主要取引先、顧問税理士、金融機関などステークホルダーに対して適時適切な情報開示と事業拡大に向けた連携を図っていく。